

導入 (社会及び日常生活での活用事例紹介)

- ・ビッグデータ、ロボット、Society 5.0
AIビジネス、機械学習の基本を知る
- ・身の回りのビッグデータを活用する
社会的な課題を解決する方法を知る
- ・データを可視化して現場で利用する
流通、製造、金融などでの応用事例を知る

基礎

- ・データを読む、説明する、扱うための
基本的な手法を体得する！
社会における課題や実データを想定
演習等で基礎的なIT能力を身につける

心得

- ・データを守る上での留意事項とは？
個人情報保護、ねつ造、盗用、
プライバシー保護、改ざん、etc.

このプログラムで学ぶこと

- ・データ、メディア、インターネット、AI、情報、知識、智慧とは？
- ・データをどのように扱い、どのように情報や知識を得るのか？
- ・数理データサイエンス、AIの要素技術、応用システムとは？
- ・社会へのインパクトは？ 情報セキュリティとは？

プログラムの修了要件

所属分野が開講する「データサイエンス(A~E)」(2単位)を
修得すること。

データサイエンスA(2単位)	機械工学分野
データサイエンスB(2単位)	電気電子情報工学分野
データサイエンスC(2単位)	情報・経営システム工学分野
データサイエンスD(2単位)	物質生物工学分野
データサイエンスE1(1単位) および データサイエンスE2(1単位)	環境社会基盤工学分野

数理・データサイエンス・人工知能への誘い※

※ 1・2年生向けのeラーニング科目。プログラムの修了要件には含まれないが、数理データサイエンス・AIの内容を幅広く含む。1学年入学者の履修を推奨する。

